

平成27年度 第7回広尾町教育委員会会議録

- 1 日 時 平成28年1月15日（金）
午後4時00分～
- 2 場 所 コミセン第1会議室
- 3 委員の出欠席 出席 中村委員、武藤委員、大森委員、近藤委員
欠席 なし
- 4 教育長の出欠席 出席
- 5 出席した職員 管理課長、同課長補佐、学校教育係長、
社会教育課長、同課長補佐、図書館長補佐、
社会教育係長、スポーツ係長
- 6 町民憲章朗読
- 7 開 会
- 8 議 事

教育長(16:00)

＞ ただいまより平成27年度第7回広尾町教育委員会会議を開催いたします。

年が明けてから半月が経ちましたが、委員の皆様方には「はたちのつどい」や「新年交礼会」において顔合わせをさせていただいておりますが、今年もどうぞよろしくお願いします。

＞ 始めに、日程第1、報告事項1「会議及び諸行事報告」をお願いします。

管理課長

＞ 報告事項1、会議及び諸行事報告について、11月25日から1月13日までについて報告させていただきます。

（議案により順に説明。事務局職員関係については説明省略。）

＞ 以上で報告を終わります。

教育長

＞ 説明にもありましたが、豊似小学校の校舎改築検討委員会、これを進めてある程度概要も固まって、こちらの方であと最終的な調整をし、これ以降の会議は行わないで進めさせ

てもらえるというお話をいただいておりますので、ある程度固まった段階でまた委員会の方にも報告をしていきたいなと思っていますのでよろしくお願いします。

大森委員

＞ 豊似小学校の暖房の件ですが、個別暖房ということでしたが、基本的には廊下ですとか教室以外のところもある一定レベルの暖房はあるということでしょうか。

管理課長補佐

＞ もちろん廊下にも、ある程度の間隔を置きながらストーブを設置します。ですから、廊下が寒いとかそういうことはありません。

教育長

＞ それでは日程第2、議案第22号「心身に障害のある児童及び生徒に対する適正な教育支援の諮問について」説明願います。

管理課長

＞ 議案第18号「心身に障害のある児童及び生徒に対する適正な教育支援の諮問について」ですが、明年度に小学校入学、中学校進学、あるいは現在在籍する児童・生徒のうち、心身に障害があると思われる児童・生徒に対する適正な支援について教育支援委員会に諮問するものです。諮問書については5ページのとおりです。諮問する児童・生徒については保護者の意見も聞いており、件数は10件程度になろうかと思えます。教育支援委員会は今月20日に予定しており、答申内容については2月開催の教育委員会会議にお諮りしたいと考えています。

教育長

＞ 今説明ありましたように、旧就学指導委員会ですが、例年こういう形で諮問させていただき、次回の教育委員会でお示しすることになっています。このことについて、何かご質問はありますか。よろしいですか。（各委員「はい」）

では、ご承認をいただいたということで、次に進めさせていただきます。

＞ 次に日程第3、議案第19号「区域外就学の許可を与えることについて」説明願います。

管理課長

＞ 議案第19号「区域外就学の許可を与えることについて」ですが、この度1件、区域外就学の申請がありました。

【非公開】

教育長

＞ これについて、何かご意見等ありますか。（各委員「やむなし」）

それでは、ご承認をいただいたということで、次に進めさせていただきます。

＞ 次に日程第4、議案第20号「平成27年度広尾町文化賞・スポーツ賞等選考の諮問に

ついて」説明願います。

社会教育課長

＞ 議案第20号「平成27年度広尾町文化賞・スポーツ賞等選考の諮問について」です。諮問内容は次のページをご覧ください。事項は平成27年度広尾町文化賞・スポーツ賞等の選考です。理由として、広尾町文化賞等表彰規則第4条並びに広尾町スポーツ賞等表彰規則第4条の規定に基づき、平成27年度の受賞者の選考を諮問するというものです。この4条では、各賞の適正な選考を期するために委員会の諮問機関として各選考委員会を置くこととしています。選考委員会は、受賞者の選考について、委員会の諮問に応じ審議答申し、または協議するものとなっています。選考委員は広尾町社会教育委員をもってこれに充てることとしています。

今現在の申請は、文化賞で個人が2名、スポーツ賞等で個人が13名、団体が1団体、計16件の申請があがっています。本日が締切となっています。

昨年、26年度に決定したものについては11件でした。

今後の予定ですが、諮問して答申後、教育委員会にお諮りして、表彰者を決定します。予定としては3月5日土曜日に表彰したいとして進めてまいります。

教育長

＞ これも例年こういった形で選考委員会に諮問し、選考結果を表彰式という形で行っています。これらについて、何かご質問等ありますか。（各委員「ありません」）

それでは、ご承認をいただいたということで、よろしくお願いします。

＞ では次に日程第5、協議事項1「平成28年度教育関係予算案」について説明願います。

管理課長

＞ 協議事項1「平成28年度教育関係予算案」についてですが、別冊でお配りした教育関係予算要求一覧表をご覧ください。この資料は財政当局に提出した来年度の予算要求を一覧表にまとめたものです。財政当局におけるヒアリングは終わっており、現在査定作業に入っています。予算内示は来月上旬になる見込みであり、予算案が確定次第、2月開催の教育委員会にお示ししたいと思っています。

時間も限られていますので、説明は新規事業、臨時事業、昨年度と比較して大幅な増減があったものを中心に担当者より説明させていただきます。なお、27年度当初予算は要求額ではなく、査定後、議会に予算案として提出した金額ですので申し添えます。

管理課長補佐（説明省略）

学校教育係長（ " ）

社会教育係長（ " ）

図書館長補佐（ " ）

社会教育課長補佐（ " ）

学校給食センター所長（ " ）

管理課長

＞ 以上が歳出です。歳入は、事業に応じた補助金とか、起債の関係ですので、歳入については説明を省略させていただきたいと思います。表紙の裏の教育関係予算総括表をご覧ください。歳出における教育費の要求総額は、昨年度の当初予算に比べ、3億7276万2千円の減であり、要求総額が9億5268万円となっています。減少幅が大きい理由としては、平成27年度は様々な事業があった中で、特に広尾中体育館の本体工事が一番大きな要因ではないかと思っています。

今年は町長選、町議選が予定されており、当初予算は骨格予算となるため、予算額はさらに減少すると見込まれます。政策予算は6月の定例議会に提案されることになると思いますが、この中でどれが政策予算に回されるか、今のところ不透明であります。査定後の予算が決まれば教育委員会にお諮りしたいとするものです。

以上、28年度の予算要求内容について説明させていただきました。

教育長

＞ 来年度予算案については、財政当局のヒアリングを終え、現在査定作業に入っていますし、骨格予算となるものですから今説明があったとおり6月へ振り替えられることもありますけれども、新年度に向けての大事な予算であります。この件について何か質問はありますか。

大森委員

＞ 広尾中学校の防球ネットの改修工事についてですが、グリーンパークでいらなくなったネットを広尾中学校で使うということですが、使用に耐えられるものなのですか。

管理課長補佐

＞ 今回グリーンパークで計画しているのは、電柱を更新するという事業です。今はカーテンのような横引きのネットがついているのですが、これを巻き上げ式のネットに交換します。ネット自体はまだ十分使えるものなのですが、巻上式には使えないものですから、そのまま廃棄してしまうのはもったいなく、ちょうど広尾中学校の防球ネットがカーテン式なのでそちらに流用したいとするものです。

教育長

＞ グリーンパークについては今度支柱の間隔が短くなるということで、本数が非常に増えるためこういう事業費になっています。工事の間は使えないですね。

社会教育課長

＞ 工事中は危険なのでクローズにしたいと考えています。

武藤委員

＞ クローズの期間はどれくらいになりますか。

社会教育課長

＞ どれくらいの工事期間を設けなければならないか、未確定な部分があります。

教育長

＞ 毎日遅くまで使っている施設ですから、なるべく速やかにやってもらえれば。

＞ ほかにありませんか。

大森委員

＞ シーサイドクラブハウスというのは、どの施設のことですか。

社会教育課長補佐

＞ シーサイドパークのパークゴルフ場にある、トイレなどがある棟です。

武藤委員

＞ サンタランドマラソンですが、去年は補助金として1,622万円出ていますが、今年もたぶん、去年終わったときの雰囲気だとやるという感じで受け取ったのですが、どのような方向で進んでいるのでしょうか。

社会教育課長

＞ その点については2月の臨時議会の中で町長が方向性を示すと聞いています。

教育長

＞ 今、武藤委員さんからお話があったように、非常に好評で、ランナーの方からもお褒めの言葉をいただくなど、成功だったのですが、非常に経費もかかる。

もうひとつは、どうしても国道を使うものですから、広尾橋のところが迂回できないのでなかなかそのへんが厳しい部分もあって、一応2月に予定している臨時議会の中で町長が具体的に話をされるということです。

＞ そのほかありますか。

近藤委員

＞ 丸山球場の補修は、外野フェンスの外側を行うということですか。皆さんもわかっていると思いますが、トイレを始め、アナウンスをしたりそういう施設もきちんと整っていないとか、お粗末な感じがしますので少し考えてもらえれば。ある程度お金をかけて、トイレも早めに何か考えた方がいいのではないかと思います。

社会教育課長

＞ 今年度の予算の中で、グリーンパークだとか野球場で、大きな大会の時には移動式のトイレを借りるという予算を付けています。ただ、野球場についてはかなり状態はよくないです。全面的に直すと何千万という単位でかかってしまいますので、とりあえずは小さく直して。内野から外野まで土の入れ替えも必要でしょう。

近藤委員

＞ 要はお金のかけ方ですね。わかりました。

教育長

＞ トイレに関してはなるべく迷惑をかけないような形で整備を考えていきます。

＞ そのほか、よろしいでしょうか。（各委員「はい」）

＞ では日程第6、その他ですが、事務局でなにかありますか。

管理課長

＞ 事務連絡ですが、先にご案内差し上げたとおり、28日に南十勝教育委員研修会が広尾町で行われることになっています。この出欠についてお伺いしたいと思います。

もうひとつ、2月2日に学校管理者研修会についても、先日の議案配布の際、案内をしておりますが、これについても今日出欠の確認をさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

教育長

＞ では私の方から。西海市の小学生の親善交流団が来ますね。これについて日程等を報告してください。

学校教育係長

＞ 西海市の親善交流団ですが、2月5日金曜日から8日月曜日までということで、10名の児童を受け入れることになっています。小学校4年生男子が2人、女子が3名、5年生の男子が1名、女子が4名ということで連絡がありましたので、現在、受入家庭の申し込みを受け付けています。

教育長

＞ ということで、本年度は向こうから子どもたちが来ます。昨年の毛がにまつりに西海市からいつもの倍くらいの方が来た時、向こうの企画を担当している方と懇親をしたのですが、子どもたちの親善交流事業についてこれまで昭和62年くらいからやってきて、これはうちもそうなのですが、なかなか子どもたちを受け入れしてくれる家庭が厳しくて、町なり市の職員の家庭でやらせてもらうこともしているらしいのです。できるだけホームステイ先の家族に負担がかからないような形でやっていければいいですねという相談も受けていますので、これからそういった部分で方向性が変わるのかなと思っています。

＞ あと、アイスストッカーについてもPRをお願いします。

社会教育課長補佐

＞ 17日にアイスストッカーひろお大会をやる予定でいます。参加人数は男子が27チーム、女子が8チーム、延べ180名の参加を得て開催の準備をしているところです。

教育長

- ＞ 時間が許せば、ぜひ参加していただければと思います。
- ＞ そのほかよろしいですか。
- ＞ それでは、以上をもちまして第7回の教育委員会を終了します。（17:02）

この会議録は、平成28年1月15日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。

（平成28年1月22日調製）